

Mizuho Daily Market Report

2026/10/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.92	158.00	▲0.33	+0.12
EUR	1.1210	1.1220	+0.0063	+0.0009
AUD	0.6933	0.6921	▲0.0051	▲0.0036
SGD	1.2827	1.2818	▲0.0036	+0.0007
CNY	6.6924	6.6911	▲0.0072	▲0.0124
MYR	4.0799	4.0822	+0.0002	▲0.0100
THB	33.51	33.50	▲0.08	▲0.18
IDR	17936	17938	+38	+40
PHP	63.05	63.06	+0.19	+0.18
INR	95.00	95.06	▲0.10	▲1.73
VND	25878	25873	▲21	▲58

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	5.058%	▲12.7 bp	▲16.9 bp
日本(10年)	2.900%	▲10.2 bp	▲19.3 bp
ユーロ圏(10年)	3.413%	▲5.3 bp	▲8.2 bp
オーストラリア(5年)	4.878%	▲10.3 bp	▲11.8 bp
シンガポール(5年)	2.102%	▲5.2 bp	▲13.6 bp
中国(5年)	1.406%	+0.0 bp	▲1.6 bp
マレーシア(5年)	3.635%	▲2.9 bp	▲12.7 bp
タイ(5年)	1.517%	▲5.4 bp	▲5.5 bp
インドネシア(5年)	7.082%	+5.7 bp	▲0.3 bp
フィリピン(5年)	7.628%	+1.2 bp	+4.1 bp
インド(5年)	7.167%	+3.6 bp	+16.5 bp
ベトナム(5年)	4.286%	+0.2 bp	+0.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	52,177.69	+1.1%	+1.8%
N225(日本)	64,425.95	▲4.9%	▲6.7%
STOXX50(ユーロ圏)	6,168.26	▲0.4%	+0.7%
ASX(オーストラリア)	5,837.10	+1.0%	+3.6%
FTSTI(シンガポール)	5,403.50	▲0.4%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,707.48	▲1.6%	▲2.7%
SENSEX(インド)	74,315.61	+2.1%	+3.8%
JKSE(インドネシア)	5,863.78	▲1.3%	▲2.8%
KLSE(マレーシア)	1,623.70	▲0.2%	+1.4%
PSE(フィリピン)	5,663.17	+0.8%	+0.9%
SETI(タイ)	1,573.01	▲0.2%	+0.2%
VNIINDEX(ベトナム)	1,698.35	▲0.4%	▲2.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	417.49	+0.4%	+0.8%
金	4,171.44	+1.6%	+0.9%
原油(WTI)	97.97	+3.0%	+1.1%
銅	14,421.07	▲1.2%	+0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	159.60
EUR/USD	1.1010	—	1.1420
AUD/USD	0.6820	—	0.7030
USD/SGD	1.2720	—	1.2930
USD/CNH	6.6400	—	6.7410
USD/MYR	4.0570	—	4.1080
USD/THB	33.20	—	33.90
USD/IDR	17700	—	18200
USD/PHP	62.50	—	63.60
USD/INR	94.50	—	95.60
USD/VND	25,500	—	26,200

【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。米金利低下や日経平均株価の下落を横目にドル円相場も下げ幅を拡大。小枝日銀審議委員からのタカ派的なコメントも伝わる中で157円台半ばまで下落した。一巡後はやや値を戻し、157円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は大半が軟調な展開。フィリピンペソは海外在留フィリピン人労働者からのフィリピン向け送金額伸びが鈍化傾向の中、昨日公表された同指標が市場予想を下回ったことを受け、過去最安値を更新した。

欧州時間のドル円は、157円台後半でオープン。狭いレンジでの推移となりそのままの水準でNYに渡った。NY市場のドル円は、NY朝方に発表された米9月PPIが予想を上回るも、市場は米金利の低下に伴った売りで反応し、157円台半ばまで下落。その後、米株の堅調な展開を背景とした円売りが優勢となり、158円台前半まで反発。午後は、動意に乏しい推移が続き、158円付近でクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。AI・半導体関連株の売りを受け、質への逃避が加速。アジア時間から米10年債利回りは低下を続け、5.10%を挟む展開となった。NY朝方に発表された米経済指標が概ね堅調な内容を示したものの、米10年債利回りは一時5.03%台まで低下した。その後、水準を5.09%台に戻したが、引けにかけては再度低下し、結局米10年債利回りは前日比▲12.7bpの5.058%で引けた。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。本日はウォーシュ議長が炉辺談話に出席することもあり、その発言に注目が集まる。10月27、28日のFOMCを控え、ブラックアウト期間に入る前の最後の更迭発言の機会。先日の強含んだ米9月CPIや昨日の堅調な指標などを踏まえ、低水準に留まる10月利上げの機運が高まるかに注目が集まる。

【本日の予定】

(日本) 内田日銀副総裁あいさつ(植田総裁の代読)
(日本) 輪番 3-5y、10-25y、25y超
(アジア) 3Q マレーシア GDP
(アジア) 9月 シンガポール 電子機器輸出 / 非石油地場輸出
(アジア) 9月 韓国 失業率
(アジア) 9月 韓国 輸出物価指数 / 輸入物価指数
(アジア) 休場 4日
(欧州) 8月 ユーロ圏 貿易収支
(欧州) 9月 ユーロ圏 CPI(確)
(米国) 10月 ニューヨーク連銀サービス業活動
(米国) 8月 ネットTICフロー合計
(米国) 9月 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(米国) 9月 鉱工業生産 / 製造業生産 / 設備稼働率
(米国) ウォーシュFRB議長 炉辺談話

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

